

2022年度事業報告

1. 総会・理事会の開催

1-1 総会

第11期通常総会 2022年 5月24日(火) 出席者 114名(委任状提出を含む)

1-2 理事会

第22回理事会 2022年 4月28日(木) 出席者 8名

第23回理事会 2022年12月14日(水) 出席者 10名

2. 委員会の開催

2-1 総合企画運営委員会

第23回総合企画運営委員会 2022年 4月15日(金) 出席者 8名(WEB)

第24回総合企画運営委員会 2022年 12月5日(月) 出席者 5名(WEB)

2-2 編集委員会

第61回編集委員会 2022年 5月 9日(月) 出席者 7名(WEB)

第62回編集委員会 2022年 7月 4日(月) 出席者 9名(WEB)

第63回編集委員会 2022年 9月 5日(月) 出席者 7名(WEB)

第64回編集委員会 2022年11月 2日(水) 出席者 7名(WEB)

第65回編集委員会 2023年 1月 6日(金) 出席者 7名(WEB)

第66回編集委員会 2023年 3月 7日(木) 出席者 7名(WEB)

2-3 学術企画運営委員会

2022年度第1回委員会 2022年 6月 3日(金) 出席者 7名(WEB)

2022年度第2回委員会 2022年 8月31日(水) 出席者 10名(WEB)

2022年度第3回委員会 2022年 9月28日(水) 出席者 8名(WEB)

3. 学術講演会

3-1 学術講演会 2022年11月15日(火) 10:00~17:00

場 所： パナソニックリゾート大阪 2会場開催

◎基調講演1件、招待講演2件、受賞記念講演5件、一般講演26件 聴講参加申込40名、表彰式招待2名、合計参加者76名

4. 研究部会活動

4-1 レーザプロセス部会 (部会長 塚本 雅裕)

4-1-1 学会誌 (Vol.12 No.2)「カーボンニュートラル社会実現に貢献する可視光レーザー加工」解説6報を掲載

4-1-2 レーザプロセスに関連するセミナーやシンポジウム、国際会議などの情報提供を行い、技術相談などを通じて部会に所属する研究者や技術者を支援した。

4-2 アディティブマニュファクチャリング部会 (部会長 桐原 聡秀)

4-2-1 部会主催行事：スマートAMセミナー

開催日：2022年8月1日(月)、会場：オンライン開催

部会役員が講師となり、最新プロセスの学術的・技術的知見をセミナー形式で講演した。

4-2-2 部会主催行事：スマートAMセミナー

開催日：2022年12月13日(火)、会場：オンライン開催

部会役員および外部からも講師を招き、最新プロセスの学術的・技術的知見をセミナー形式で講演した。

4-2-3 学会誌 (Vol.11 No.4) 「スマート造形による創造イノベーション」 解説5報、
研究論文1件を掲載

4-2-4 2022年度学術講演会にて、AMセッションを企画。基調講演1件、招待講演
2件、一般講演11件の発表を実施した。

4-3 環境・エネルギープロセス部会 (部会長 井田 民男)

4-3-1 学会誌 (Vol.12, No.1) 「新しい固体バイオエネルギーによるカーボンニュートラル社
会実現への取り組みと展開」 解説4報、研究論文3報を掲載

4-3-2 2022年度学術講演会 一般講演 3件の研究発表を実施

4-4 エレクトロニクス生産科学部会 (部会長 加柴 良裕)

4-4-1 研究委員会の開催

1) 電子デバイス実装研究委員会

第37回 5月25日(水) 日本橋ライフサイエンスビル(東京) 参加者：36名

第38回 7月11日(月) 日本橋ライフサイエンスビル(東京) 参加者：29名

第39回 9月5日(月) 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス 参加者：51名

(JIEP 共催)

第40回 11月29日(火) 日本橋ライフサイエンスビル(東京) 参加者：30名

第41回 12月13日(火) オンライン開催 (合同研究委員会) 参加者：35名

2) 有機/無機接合研究委員会

第13回 6月28日(火) 日本橋ライフサイエンスビル(東京) 参加者：22名

第14回 10月18日(火) 日本橋ライフサイエンスビル(東京) 参加者：24名

第15回 12月13日(火) オンライン開催 (合同研究委員会) 参加者：35名

第16回 3月15日(水) 慶應義塾大学 矢上キャンパス 参加者：49名

(JIEP 共催)

4-4-2 シンポジウム Mate2023 の開催

開催日：2023年1月24日（火）～1月25日（水）

開催場所：パシフィコ横浜・会議センター

講演数：プレナリー講演2件，基調講演3件，招待講演4件，論文発表46件，速報論文28件

出展：15社1協会

（（内訳）展示・バナー広告6社，展示のみ5社，バナー広告のみ4社1協会）

参加者：417名（招待者6名，出展特典を利用しての参加者30名を含む）

4-4-3 学会誌特集号

1) mate2022特集号（Vol.11, No.5）：論文13報掲載

2) エレクトロニクス生産科学部会特集号（Vol.11, No.6）：

「ナノ構造が切り拓く最先端エレクトロニクス」解説4報、論文1報掲載

4-4-4 学術講演会への参画

エレクトロニクス実装およびマイクロ接合関連で3件の発表

4-4-5 研究助成テーマ選考

電子デバイス実装に関連した科学的な基本原理に基づく研究を奨励し、エレクトロニクス産業の発展の一助とし、研究者及び学生の育成を行うことを目的とした研究助成を開始した。2023年度（第2回）2件を助成テーマとして採択。

4-4-6 シンポジウム MES2022 の共催

開催日：2022年9月5日（月）～7日（水）

開催場所：大阪公立大学（中百舌鳥キャンパス）

発表：99件 参加者：452名

5. 表彰事業

2022年11月15日（火）2022年度学術講演会にて表彰

論文賞 3件

Best Review 賞 2件

学術奨励賞 2件

6. 学会誌発行业

6-1 スマートプロセス学会誌（隔月刊行）Vol.11-3～Vol.12-2 まで6回発行（発行部数：各340部、Vol.12-1のみ500部）

6-2 書籍「デジタル化時代の Additive Manufacturing の基礎と応用」第2版（2023年1月5日発刊）（発行部数：1500部）

7. 内外の学術団体との連絡提携

国際シンポジウム等の共催2件、協賛16件、後援4件